

# 「細田氏は説明を」 自民からも噴出

## 日統一教会との関係「ナビゲーション」

細田博之衆院議長に対して自民党内から、「世界平和統一家庭連合（日統一教会）」との関係について説明を求める声があがり始めた。党側から細田氏側に、早急に何らかの対応をするより、すでに水面下で要請した。野党が10月3日召集の臨時国会で、細田氏と教団の関係を徹底追及する構えで、その前に細田氏から説明が不可欠と判断しているようだ。

### 野党、国会で追及方針

細田氏は自民公認で昨秋の衆院選を戦い、当選11回。中立の立場が求められる議員に就いたのを機に、自民派を離脱した。（三権の長）で権威がある議

長に、非公式とはいえる党が注文をつけるのは異例だ。

教団との関係では、細田氏は2019年の教団友好団体のイベントで、さつきする動画の存在が明らかとなつている。また、とりわけ関係が深いとされる安倍派の元会長でもある。だが、報道各社の取材などには応じず、自民が党所属議員に求めた教団との関係についての「点検」も、議長だからとの理由で、亡くなつた安倍晋三とともに対象外となつた。

自民幹部の一人は「三種

の長に要請はできないが、

説明すべきだ。説明しない

で責められるのは自民党だ」と話す。そのことは「三権の長が説明できないのなら、みずから身を引いた方がいい」とも語った。

党関係者によると、党側は細田氏に近い議員を通じて何らかの対応をとるよう細田氏に要請した。最低限、文書での報告や説明が必要との認識だが、細田氏が応じるかは不明という。

別の幹部も「三権の長なのだから、けじめをつけるべきだ」と述べた。党関係者は臨時国会は收まるなりに細田氏は記者会見するべきだ」との声もあがる。

安倍派では「議長だから党の点検からも外れた。今さら説明をとは、整合性がない」と（閣僚経験者）と不快感がある一方で、「事実は事実として明らかにしたい」（派閥幹部）との声も出ている。

「党内」から説明責任を果たすよう求める声が強まつていてる背景には、野党が臨時国会で細田氏の追及に照準を合わせていること

や、教団との接点がどうしま

で広がるのか、まだ見通せない自民と、逆風が吹くある。気配がない」ともある。

野党は立憲民主と共産

党が26日、国会対策委員長会談を開き、臨時国会を「統一教会問題追及国会」とする」ことを確認した。立

憲の安住淳国対委員長は、「細田議長の問題については、このまま放擱はできない。厳しく徹底追及していく」と記者団に強調した。

共産の穀田恵二國対委員長も「細田議長に対する真摯な説明は受け入れるべきだ」と述べた。党関係者は臨時国会は收まるなりに細田氏は記者会見するべきだ」との声もあがる。

細田氏は議長ながら、一票の格差選正策として衆院小選挙区を「10増10減」する案に否定的な発言を繰り返したほか、女性記者に対するセクハラ疑惑も週刊誌で報じられた。いずれも記者会見はしていない。今年の通常国会では、立憲から議長不信任決議案が出された経緒がある。

（上地一郎・森岡航平）

衆院小選挙区の10増10減実現  
「地方を減らして都會を増やすだけが能じない」  
政治資金パーティーで発言（2021年12月）  
「議長になつても毎月もらう歳費は100万円しかない。上場会社の社長は1億円は必ずもらう」  
政治資金パーティーで発言（22年5月）

セクハラ! 駐京報道  
女性記者に「セクハラ」発言をしたなどと週刊文春が報道。細田氏側は「全くの事実無根だ」との文書を出し、発行元の文芸春秋に損害賠償を求めて提訴（5～6月）

→立憲民主党が6月、議長不信任決議案を衆院提出  
自公などが反対し否決

日統一教会との関係  
友好団体イベントに参加した動画が教団ウェブサイトに掲載。細田氏事務所は取材に「回答は差し控えます」（7月）

細田博之衆院議長  
「セクハラ」が問われた言動

